

令和3年10月15日

課名	岡山県産業労働部 産業振興課
担当	加納、岡崎
内線	5171・5174
直通	086-226-7352

お知らせ

デニム
10月26日はデニムの日

県職員や県立井原高校生徒がデニムの魅力をPR！

本県を代表する地場産品であるデニム製品をPRするため、10月26日（デニムの日）に合わせて、県職員のデニム製品の着用等を推奨する取組を行います。この取組は、これまで産業労働部において実施してきましたが、今年度から対象を全庁に拡大し試行します。

また、デニム学に取り組む井原高校が知事を表敬訪問し、学習成果の報告を通じてデニムの魅力を発信しますので、お知らせします。

なお、本件に関しては、県政記者クラブ及び経済金融記者クラブに同時にお知らせしています。

記

1 デニム製品愛用の日（県職員のデニム製品の着用等）

(1) 取組日 令和3年10月26日（火）

(2) 対象 知事部局（本庁、県民局、出先機関）の職員
※これまでの産業労働部における取組を全庁に拡大し試行

(3) 取組内容等

- ・10月26日を「デニム製品愛用の日」として、県職員へデニム製品の着用等を推奨しPRを行う。
- ・対象はジーンズに限らずデニム製品全般とする。
（例）デニムジャケット・シャツ・スカート・バッグなど
- ・ダメージ加工などを施したジーンズ等の着用は不可とし、相手に不快感を与えない清潔感のある着こなしを条件とする。
- ・着用するデニム製品は県内メーカーが望ましいが、困難な場合は県外産も可とする。

2 井原高校の知事表敬訪問（「デニム学」の成果報告）

(1) 日時 令和3年10月26日（火） 9：30～10：00

(2) 場所 県庁3階第1会議室

(3) 訪問者 井原高校園芸科3年生2名、家政科3年生2名、校長・教諭 計7名

(4) 内容等

「デニム学」に取り組む生徒が知事を訪問し、学習内容の成果報告、井原デニムの魅力を紹介する。

※井原高校の「デニム学」

井原高校では、地場産業への理解を深め、地域愛を育むことを目的に、市や業界団体が連携して井原デニムをPRする活動に参画し、綿栽培やデニムの商品づくりに取り組んでいる。さらに、綿栽培に関する小学生との交流学習や、染料に使う藍の栽培、デニムの製造工程、歴史など、デニムを通した幅広い学びも行っている。

(参考) 岡山県立図書館による企画展示「オ・カ・ヤ・マ デニム」

デニムの日に合わせて、県立図書館1階閲覧室入口においてジーンズ等に関する図書やパネル、デニム製品等を展示する。

期間：令和3年10月20日（水）～28日（木）

※デニムの日

児島ジーンズストリート推進協議会が、デニムの魅力をより多くの人に知ってもらうことを目的として、10と26で「デ（10）ニム（26）」と読む語呂合わせから制定し、一般社団法人日本記念日協会から認定されている。